

令和5年度

石川イノベーション促進セミナー

産総研 北陸デジタルものづくりセンターセミナー

●主催: 石川県工業試験場

●共催: 国立研究開発法人 産業技術総合研究所

●会期: 令和5年7月27日(木)、28日(金)

●会場: 石川県工業試験場(金沢市鞍月 2-1)

●開催方法: ハイブリッド形式(会場 及び オンライン)

- ・会場参加: 30 名まで(定員に達したら締め切ります)
- ・オンライン参加: 案内状をメール送付します

●申込方法: ①～③の方法により事前にお申し込み下さい。参加無料です。

①当場のホームページからお申し込み
<https://www.irii.jp>

②QR コードアクセスによるお申し込み ⇒



③FAX・メールによるお申し込み(下の参加申込書をご利用下さい)。



【バス】北鉄バス「工業試験場」行
又は「県庁」行「県庁前」下車 徒歩 7 分
【タクシー】金沢駅金沢港口(西口)から約 10 分

石川イノベーション促進セミナー／産総研 北陸デジタルものづくりセンターセミナー 参加申込書

下欄の参加方法・参加日・セミナーに ☒ を記入し、FAXまたはメールでお申し込み下さい。

石川県工業試験場 企画指導部 行

会社名／団体名

住 所

連絡先 TEL () - FAX () -

いずれかに ☒ を付けて下さい→	参加方法		参加日	セミナー		
	会場	オンライン				
氏 名	☐	☐	☐ 27 日	☐ 電子情報部	☐ 化学食品部・九谷焼技術センター	
e-mail	☐	☐	☐ 28 日	☐ 機械金属部	☐ 産総研セミナー	☐ 繊維生活部
氏 名	☐	☐	☐ 27 日	☐ 電子情報部	☐ 化学食品部・九谷焼技術センター	
e-mail	☐	☐	☐ 28 日	☐ 機械金属部	☐ 産総研セミナー	☐ 繊維生活部

お申込先 石川県工業試験場 企画指導部
問合せ先 〒920-8203 金沢市鞍月 2 丁目 1 番地

TEL 076-267-8081 FAX 076-267-8090
メールアドレス seminar2023@irii.jp

令和5年7月27日(木)

10:00 ~ 10:05	開会挨拶	工業試験場長 細川 喜孝
【午前の部】	■電子情報部	
10:05 ~ 10:25	電子情報部からのお知らせ・新規設備紹介	筒口 善央
10:25 ~ 10:45	○X線光電子分光法による微小異物の同定手法の開発	奥谷 潤
10:45 ~ 11:05	○AIを用いた動画からの状態監視技術の開発	笠原 竹博
11:05 ~ 11:25	○5Gの産業分野への活用に向けた取り組み	杉浦 宏和
11:25 ~ 11:45	●らくらく監視「SEEMeter」の開発	(株)横山商会 板井 裕也

【午後の部】	■化学食品部・九谷焼技術センター	
13:15 ~ 13:35	化学食品部・九谷焼技術センターからのお知らせ・新規設備紹介	吉村 慶之
13:35 ~ 13:55	●兼六園桜酵母を用いたクラフトビールの開発	(有)わくわく手づくりファーム川北 入口 博志
13:55 ~ 14:15	○レトルト殺菌に適した高齢者向け県産根菜素材の前処理方法の開発	武 春美
14:15 ~ 14:35	○酸化皮膜を用いた環境対応型一次防錆技術の開発	上村 彰宏
14:35 ~ 14:55	○加賀地域における地中熱利用システムの適地評価	宗本 隆志
14:55 ~ 15:15	○食器洗浄機による退色の改善へー赤絵具の耐久性向上に関する研究ー	木村 裕之

令和5年7月28日(金)

【午前の部】	■機械金属部	
10:00 ~ 10:20	機械金属部からのお知らせ・新規設備紹介	舟田 義則
10:20 ~ 10:40	○銅合金の摩擦評価方法の高度化ー実環境を模擬した試験と評価ー	宮本 勘史
10:40 ~ 11:00	○銅の薄板溶接・肉盛技術の開発ー新たなブルーレーザによる加工技術ー	谷内 大世
11:00 ~ 11:20	○見えないものを見る化する工具刃先温度のバーチャルセンサー デジタルツインの応用事例ー	高野 昌宏
11:20 ~ 11:40	●心なし研削盤の加工安定領域の拡大に向けた研究開発	(株)東振テクニカル 梅谷 翔真

【午後の部】	産総研 北陸デジタルものづくりセンターセミナー ～金属・繊維産業におけるイノベーション創出に向けて～	
13:15 ~ 13:20	■挨拶 産業技術総合研究所 北陸デジタルものづくりセンター 所長 芦田 極	
	■講演	
13:20 ~ 13:30	①北陸デジタルものづくりセンターの概要紹介	
	北陸デジタルものづくりセンター 所長代理 兼 産学官連携推進室長 水門 潤治 産業技術総合研究所では、本年5月に北陸デジタルものづくりセンターを開設しました。金属3Dプリンタとスマートテキスタイルを看板テーマに掲げて、北陸3県の企業や大学、自治体、公設試験研究機関と連携しながらデジタルものづくり研究を推進します。	
13:30 ~ 14:15	②バインダージェット方式で探る金属3D造形技術の可能性	
	インダストリアル CPS 研究センター 3D造形評価研究チーム長 中住 昭吾 北陸デジタルものづくりセンターでは、国内では数少ないバインダージェット方式の金属3Dプリンタを導入し、その実用化に向けた研究開発に取り組んでいます。レーザー溶融を伴う従来方式との相違によりどのような利点があるのか、また今後どのような研究を進めていくのかについて、北陸地域の公的機関・企業との連携への期待を込めてご紹介します。	
14:15 ~ 15:00	③スマートテキスタイルはイノベーションか？ ～ものづくりのサービス化に向けた繊維製品開発～	
	人間拡張研究センター 副研究センター長 インダストリアル CPS 研究センター スマートテキスタイル研究チーム長 牛島 洋史 北陸デジタルものづくりセンターでは、近年関心が高まっているウェアラブルデバイスをウェルビーイングや就労現場における作業の効率化や安全向上に活用することを目指しています。北陸地域で盛んな繊維産業の「ものづくり」力によって本場に役立つ製品とするための製造技術と誰のニーズにどう応えるのかを考えるための工夫などについてご紹介します。	

休憩

	■繊維生活部	
15:20 ~ 15:40	繊維生活部からのお知らせ・新規設備紹介	木水 貢
15:40 ~ 16:00	●耐久性とデザイン性に優れた漆革バックの開発	守田漆器(株) 守田 貴仁
16:00 ~ 16:20	○冷感に優れた繊維生地の研究開発	中島 明哉
16:20 ~ 16:40	○紫外線 LEDを用いた高分子親水化技術の開発	神谷 淳
16:40 ~ 17:00	○遠隔地間でのリモートデザイン手法の研究開発	餘久保 優子